

# MECCだより

武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会広報紙 第50号 2019年7月

## もくじ

環境大臣賞受賞から環境寄席まで・・・・・・・・・・・・・・・・林家カレー子  
隅田川クリーン大作戦に参加して・・・・・・・・・・・・・・・・保坂公人  
環境カウンセラー全国連合会2019年度総会報告・・・・・・・・望月真

## 環境大臣賞受賞から環境寄席まで

MECC 会員 林家カレー子



### ＜環境大臣賞受賞＞

2月の中旬「環境大臣賞に決まりました。」と環境カウンセラー全国連合会の佐々木代表理事より連絡を頂きました。そして、詳細がはっきりした日は奇しくも夫ライスの一周忌でした。

実感が湧かないまま、一緒に活動しているメンバーや支えてくださっている人たちにお伝えすると、驚くほどの反響が返ってきました。「この賞は私たちが思っている以上に大きいものかもしれません。」との佐々木理事長の言葉が脳裏に浮かびました。

受賞の日の3月22日は、小雨で肌寒く、どんよりとした暗い日でした。私はニライカナイ（沖縄で海底にあると信じられている理想郷）をイメージした衣装を持参、記録係と一緒に参加した娘の手を借り環境省のトイレで着替えました。色鮮やかでカラフルな衣装は、この日のジメジメした空気を一掃、会場が明るくカラッとなりました。

表彰の正式名称は「第一回 環境カウンセラー環境保全活動表彰」です。市民部門と事業者部門から各5名ずつの計10名。市民部門は「環境大臣賞」「低炭素社会貢献賞」「循環型社会貢献賞」「自然共生社会貢献賞」「地域特別貢献賞」の5部門です。

原田義昭環境大臣から賞状を頂き、写真撮影が済んだ所で大臣が帰られてしまいました。授賞式は始まったばかり…。そう大臣は大臣賞授与の為にのみ来られたのでした。NHKのキャラクター“チョコちゃん”に叱られる程、実感が無かった私が、自覚を新たにした瞬間でした。

私の環境活動は、平成4年に環境漫才を立ち上げ、平成14年環境省の“環のくらし応援団”のメンバーに、平成16年度環境カウンセラーに登録、平成17年当時の環境大臣小池百合子さんより“環のくらし応援団”の活動に対して感謝状を頂きました。

この度の大臣賞の受賞理由は、“功績の概要”に『「チームマイナス6%」のチーム員や地域の環境団体役員などとして長年環境問題解決に深くかかわってきた。とくに夫婦で「元祖 環境漫才」を創出し、“笑い”で環境問題啓発に尽力されてきたことは、歴代の環境大臣をはじめ各界から高い評価を受けている。活動に当たっては常に「環境カウンセラー」の肩書を前面に出し、環境カウンセラー制度の普及にも大きく貢献した。』とありました。

私は受賞の言葉で「“継続は力”と、亀のごとく一歩一歩ですが、止まらずに歩んでまいりました。この度の受賞は誇りであり、また今後の環境活動の大きな励みでございます。この賞は、平成4年から“環境漫才”という新しいジャンルに挑戦し確立させ、環境啓発と一緒に励む中、志半ばで昨年急逝いたしました夫で相方の林家ライスに捧げます。海老名香葉子おかみさんもたいへんよろこんでくださり、故・初代林家三平師匠への御恩返しにもなる嬉しい受賞となりました。師匠の遺言『明るく、元気に、一生懸命』をモットーに夫亡き後の新コンビ、娘のまる子と『いつでも、どこでも、どこへでも』フットワーク軽く、これからも環境漫才をお届けさせていただきます。」と述べさせていただきました。

### <環境大臣賞受賞記念パーティ>

これからの活動を考える時間もなく、第31回環境寄席の準備に取り掛かりました。5月25日が本番です。因みにこの日は、昨年亡くなる前日の夫が市の担当者に申し込んでくれた日なのです。

ところが急遽、受賞パーティを開催することになり、バタバタと一か月後の4月23日（火）夜7時と決定したのです。まさにサプライズ。会場は台東区のおかみさんの家に近い、浅草ビューホテルに決定！この日より受賞パーティーの成功に一家一丸となり走り出しました。武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会の皆様にも大変お世話になりました。

パーティは山口なつお公明党代表挨拶から始まり、佐々木（環境カウンセラー全国連合会）代表理事、海老名香葉子様の祝辞と続き、太田前国土交通大臣の乾杯で幕が上がりました。余興では、

ヒット曲「狙いうち」で山本リンダさんが会場を盛り上げてくれました。ほか歌のお兄さんの横山太一さん、巨人軍岩隈投手、林家一門の兄弟弟子に落語家の師匠方が感動をくださいました。三遊亭円楽師匠も「哀しみの中に桜の慶事かな」と詠んで贈ってくださいました。



急なパーティにもかかわらず、大阪、名古屋、静岡、群馬、千葉、埼玉、神奈川からおいでの方々はじめ、ご参加いただきました三百余名のお客様に深く感謝申し上げます。陰で支えてくださいましたお客様おひとりお一人にも心からお礼申し上げます。



※山口ひろみオフィシャルブログ「ちびっこスタジアム」より

### <環境寄席>

今年の環境寄席のゲストは、林家木久蔵、木久扇師匠親子でした。牛乳パック100枚のエコチケットも定着し、約1割に当たる65名の方がエコチケットで入場されました。6,500枚の牛乳パックは、再生トイレットペーパー1,080個の保全に値します。

今年はトイレットペーパーの他、環境カウンセラー山田玲奈さん勤務先の（一社）食品ロスリポーションセンターさんより賞味期限間近なイワシの缶詰提供を頂き、来場者全員にお持ち帰り頂きました。食品ロスに対する良い啓発になったと思います。

来年の環境寄席は5月16日（土）に決まりました。また7月1日から令和2年2月1日迄、毎日2回（平日10時45分～と14時～、土・日の9時45分～と19時～、それぞれ10分間）“林家カレー子のクールチョイスでGO!”の番組がむさしのFM（78.2MHz）から流れることになりました。

未来の子供や孫たちのため、少しでも役立つ番組になりますよう、しっかり取り組んでまいります。

**7月1日からの新番組 地球温暖化対策啓発**

**クールチョイスシティむさしの**

放送時間 月～金 7:00～8:00（再放送）、15:45～16:45（生放送）  
 土曜 7:00～8:00（再放送）、15:15～16:15（生放送）  
 日曜 6:30～7:30（再放送）、15:45～16:45（生放送）

環境大臣賞受賞者 元祖環境漫才師

**林家カレー子のクールチョイスでGO!**

放送時間 月～金 10:45～10:55、14:00～14:10  
 土～日 9:45～9:55、19:00～19:10（全て収録放送）



むさしのFM ホームページから

# 隅田川クリーン大作戦に参加して

2019年6月15日（土）

MECC 会員 保坂公人



この活動は、故糸井守・元MECC理事長が代表をしていた隅田川市民交流実行委員会から派生した市民グループ「隅田川クリーンキャンペーン実行委員会」（土屋十囀委員長・藤原隆事務局長）が2004年から開催しています。MECCからは倉光さん、前田さん、そして私が常連参加者です。今年で14回を数え、今回は小池ゆり子都知事や中央区の山本泰人区長も参加しました。TokyoMX提供のYouTube動画「隅田川クリーン大作戦 知事も参加」を検索、参照なさってください。

国交省関東地方整備局・東京都建設局・中央区・台東区・江東区・墨田区東京新聞社の後援、（財）東京都公園協会・（株）建設技術研究所・東京都観光汽船（株）・サンテックインターナショナル・江東エコリーダーの会・NPOみちなみ育成会・隅田川市民交流実行委員会が協賛しています。

当日は残念ながら雨となりましたが、300人を越える市民の参加（建設系の会社の技術者に求められている継続研修の制度（CPD）のプログラムとしての機能も）がありました。

隅田川の両岸の4ヶ所からスタートして河川テラスのゴミ拾いをしながら中央区の浜町公園に集結することになっています。



今後の参考に出発地を記載しておきます。1コースが下流側で勝鬃橋西詰（右岸）、3コースが同じく下流側で石川島公園（左岸）都知事はこのコースに参加しました。上流側は浅草桜橋で2コースが右岸、4コースが左岸となります。

燃えるゴミ、燃えないゴミを集めるビニール袋とゴミを掴むトンガ、軍手が配られますので参加者は和気藹々楽しみながら歩きます。糖分補給のあめ玉の用意もあります。各コースは平均約4km、9:00スタートで遅くとも11:30には全員が浜町公園に集結しました。都の水面清掃船も「神田川クリーン大作戦」ののぼりを立てて参加、集積したゴミの分別と計量も行われて後日発表されます。



集結地浜町公園に到着すると、ペットボトルの飲み物と簡単な参加記念品ももらえます。

終了すると集合写真を撮りますが、私は映ったことがありません。

コースは完全に整備されているわけではありません。そのためどのコースにもそれぞれの魅力があって楽しいものとなります。このイベントは1年に1回しかありませんので全コースを楽しむには4年掛かってしまいます。隅田川の沿岸整備防災状況の視察といった専門的観点からの評価をする楽しみもあります。



写真提供：隅田川クリーンキャンペーン実行委員会

# 環境カウンセラー全国連合会 2019 年度総会報告

2019年6月21日(金) 13:15～17:00 (～18:45 懇親会)

場所：エッサム神田ホール 1号館2階(東京都千代田区神田)

MECC 副理事長 望月 真

## 第一号議案：2018 年度事業報告

- ・組織規模：正会員は昨年より2会員減少、28会員
- ・主な実施事業：環境大賞日野市表彰(2018.4.24)、環境カウンセラー(以下EC)研修及びEC表彰業務受注(2018.9.7)、EC全国交流会開催(2018.9.28)、エコプロダクツ展出席(2018.12.6～8)、環境教育インストラクター講習会開催(静岡)、化学物質リスクアセスメント初級講習会開催(名古屋)、第2回EC・ESD学会開催(東京家政大学) 他

## 第二号議案：2018 年度決算報告

- ・収益 8,326千円(会費収入648千円  
EC研修等事業6,904千円 その他774千円)
- ・支出 9,716千円(事業費6,547千円  
管理費3,168千円)
- ・前期繰越金1,795千円 法人税等171千円  
次期繰越金238千円

## 第三号議案：2019 年度事業計画

- ・基本方針：会員減少傾向に対し、環境省・関連諸団体との連携を強化、EC団体のない地域のECを賛助会員に迎え入れる等、EC制度の活性化を進める。
- ・主な事業計画：EC研修及びEC表彰業務、エコプロダクツ展出席、環境教育インストラクター講習会開催、化学物質リスクアセスメント初級講習会開催  
なおEC全国交流会の開催は今年度見送り

## 第四号議案：2019 年度収支予算(案)

- ・収益 10,994千円(会費収入720千円  
EC研修等事業8,500千円、その他1,774千円)
- ・支出 9,716千円(事業費6,557千円  
管理費3,175千円)
- ・次期繰越金1,424千円

## 第五号議案：定款変更

要旨：定款49条「残余財産の帰属」について存在しない団体が指定されていたため、これを「総会において議決されたものに譲渡する」と変更

## 総会表彰

EC環境保全活動表彰、環境月間大臣表彰、炭谷賞、EC理事長表彰の受賞者報告が行われ、EC理事長表彰は、総会の場で賞状を授与された。



## 記念講演

ECUとも関係が深い名古屋大学特任教授の竹内氏が「SD地域へのシステム転換の主役は環境カウンセラー」を演題として講演を行った。平成を振り返り「環境」「エコ」が時代の主役であったが、一向に解決しない問題を、事例を交えてお話しされ、「環境効率革命」のコンセプトとその盲点名古屋市における「名チャリ」と称したエコ活動の実証研究について説明された。

個人的には最後の方で話された「SD地域への地域システム転換、地域システム転換のSDGs指標による評価、SD立案能力涵養プログラム」で、「SDGsネクサスの同時達成」の手法として用いた、横軸をSDGsの17の目標とし、縦軸を地域システム・システム転換及びその手法を記載したマトリックス図は、どのような成果や結果をもたらされるのかを思考するのに役立つのではないかと感じた。



発行者：NPO 武蔵野多摩環境カウンセラー協議会(MECC)事務局  
〒180-0011 東京都武蔵野市八幡町3-1-1 稲田 昂  
TEL：042-646-3822  
ホームページ：<http://www.mecc.or.jp/>

編集者：望月 真